

○私立入試が近づいてきました

①受験票について（公立はこれから）

受験票は各自で印刷し、当日持参します。

（札幌第一は2/11以降に出力可能）受験番号は必ず生徒手帳等に書いておきましょう。会場が高校ではない場合もあります。書かれている内容はしっかりと確認しましょう。また、受験の詳細については、登録したアドレスにメールが届いたり、各高校のHPに最新の情報がアップされたりするかもしれません。直前にも必ず確認してください。

②下見について

高校によっては受験会場の下見ができます。「下見はできません」、「14:00～16:00」、「玄関まで」、のように要領も様々です。それぞれ募集要項で確認してください。

校舎内に入れる場合は、試験会場となる教室や自分が座る位置、トイレの場所等を確認しておきましょう。また、公共交通機関で経路の確認をしておくと良いです。

持ち物は、上靴（必要ないところもあります）、靴袋、受験票、生徒手帳、お金、マスク等を準備しましょう。感染症も怖いので、下見は公共のマナーを意識しながら短時間で終わらせるようにしましょう。服装は当然制服です。ネクタイも忘れずに！

③前日の夜は…

いつも通り受験生らしく過ごし、ゆっくりと食事をとり、持ち物を確認して早めに寝ましょう。眠れなくても、目を閉じて横になっているだけで疲れがとれるものです。前日に追い込んで、夜更かしするのは厳禁です。ここまでできたら、「新たな知識を身に付ける」より、「身に付けてきた力を発揮するためのコンディショニング」の方が大切です。食事と睡眠を充実させ、当日は朝早く起きることができると良いです。

④当日の動き

「心にゆとりをもつ」ためには、「時間にゆとりをもつ」ことが必要です。何かあったときに対応できるよう、いつもよりも早めに起きましょう。再度持ち物を確認し、服装と気持ちを整えて会場へ向かいましょう。会場に着いた後は、落ち着いて力を発揮し、終了後は寄り道せず家に帰って入試体験レポートの記入をしてください。高熱等で受験できなさそうな場合はすぐに中学校へ連絡してください。



何が起きても大丈夫な心の準備

当日は、途中で何があっても時間内に会場にたどり着くことが最も重要です！ どんなトラブルが起き得るのか、万が一にもありえなさそうなことまで想定しておきましょう。想定内なら落ち着いて対処できます。まだ時間がありますので、【忘れ物】、【悪天候】、【通勤ラッシュ】、【□の問1ができない…】など、トラブル発生時にどのようにすると上手くいくか考えてみましょう。また、困ったら周りの大人を頼るようにしましょう。高校の先生もみなさんの味方です。